

次世代の若い翼たちへ

公益財団法人平和堂財団は、株式会社平和堂の創業者・故夏原平次郎が、平和堂を今日の企業に育てていただいた地域の方々に感謝し、そのご恩に報いるため私財を寄付し、1989(平成元)年3月に設立しました。滋賀県の教育、文化、体育、環境、児童福祉にかかわる各種助成や事業を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に活動しています。



2021年度の主な活動

1 教育事業

給付型育英奨学金(返済不要)

- 大学進学者育英奨学生 ▶ **22名に支援** (一人あたり年間60万円)
- 滋賀医科大学育英奨学生 ▶ **6名に支援** (一人あたり年間60万円)
- 高校在学学生育英奨学生 ▶ **30名に支援** (一人あたり年間24万円)

2021年度は、上記の年間給付額に加えて、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時育英奨学金として、**大学生30万円**(15万円×2回)、**高校生10万円**(5万円×2回)を給付し各奨学生を支援しました。



第13回いきいきすくすく淡海っ子活動募集ポスター

第13回いきいきすくすく淡海っ子活動

「いきいきすくすく淡海っ子活動」は、それぞれの地域で定期的、継続的に子どもたちの育成活動を行っているグループ、団体に対して、必要な活動資金を助成しています。2021年度は**23団体、総額約240万円の活動費を助成**しました。

2 文化事業

第27回新進芸術家美術展

2020年度平和堂財団芸術奨励賞受賞者2名を含む、これまでの**受賞者44名の作品**を一堂に会し、10月23日～31日に彦根ピバシティホール、11月9日～14日に草津クレアホールの2会場で美術展を開催、**1,000名以上の方にご来場**いただきました。



第27回新進芸術家美術展



2020年度芸術奨励賞受賞 岩坂光葉さん

第2回びわ湖ミュージックハーベスト2021

音楽家を志す若い人材が、湖国滋賀でアンサンブルを通じて音楽への理解を深め、共に演奏する素晴らしさを体験するセミナーと演奏会。受講生のその後の飛躍に期待し、地域の皆さんにもアンサンブルの魅力を知っていただくことも目的としています。

7月22日～25日、第2回びわ湖ミュージックハーベスト2021を開催しました。**10～18歳の音楽家をめざす子どもたち18名が集い**、東京藝術大学から4名の講師を招き4日間のセミナーを受講し、最終日に約100名の観客を前に室内楽演奏会を開催しました。



セミナー最終日の室内楽演奏会

音の扉プロジェクト 学校訪問コンサート

音の扉プロジェクトは、滋賀県内の小学校を対象に、本格的な音楽に接する機会の少ない子どもたちが、本物の音楽や奏者に出会うことで、音楽の素晴らしさ、楽しさを身近なものと感じる機会を作ることを行って実施しています。5月11日～14日に長浜市内の小学校4校で開催、これまでの**9年間で31校47公演**を開催しました。



音の扉プロジェクト 学校訪問コンサート

3 体育事業

東京オリンピック・パラリンピック出場選手への支援

国内外のスポーツ競技大会で優秀な成績をあげ、日本代表選手としてオリンピック・パラリンピック競技大会へ出場する滋賀県在住または出身の選手に激励金を贈り、スポーツ水準の向上と振興に寄与することを目的としています。

2021年度は東京2020オリンピック・パラリンピックへの**出場選手28名に対し、総額280万円の出場激励金を贈呈**しました。その中で、大橋悠依選手、木村敬一選手がそれぞれ金メダルを受賞されました。



オリンピック男子ホッケー出場選手の結果報告会

4 環境事業

環境保全活動助成事業 夏原グラント

夏原グラントは、主に琵琶湖およびその流域の環境保全活動を対象とし、市民団体や学生団体などが自主的に行う活動に対して助成を行っています。

10年目を迎えた2021年度は、助成金贈呈式で**57団体(合計1,714万円)を助成**しました。また、これまでの**10年間で延べ490団体・累計1億3,881万円を助成**しています。



第10回「2021年度夏原グラント」助成金贈呈式



森のようちえんどんご園2021「森のがっこう 琵琶湖キャンプ」

子ども環境教育活動への助成

子どもたちの自然環境保全への意識を高める環境体験プログラムによる活動を助成しています。2021年度は親子環境学習講座として、「カヌー体験湖岸調査」「環境学習船megumiに乗船」「トチノキ観察会」を5日間実施し約157万円を助成しました。



環境学習船megumiでブランクトン採取

5 児童福祉事業

滋賀県内の児童養護施設入所児童への支援

2021年度は、新入学児童(小学1年生)**8名へのランドセル等の贈呈**、18歳となる青少年**12名へ自動車運転免許取得費用の助成**、大学・専門学校等進学者**9名へ「愛のハト育英奨学金」を給付**しました。

また、愛のハト育英奨学金については年間60万円に加えて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時育英奨学金として、**30万円(15万円×2回)を給付**し、コロナ禍での奨学生を支援しました。



新1年生たちへランドセル贈呈